

令和5年度委託テーマ及び運営者

種別	テーマ	運営機関	運営者
1 シーズ共有型	地域低利用資源（低利用魚）研究会	石巻専修大学	斉藤方達
2 実行・成長型	スジアオノリ陸上養殖の高収量化を可能にする ストレス耐性優良品種の開発	宮城大学	三上浩司
	放射線センサに不可欠な高純度半導体原料の 品質安定化	東北工業大学	小野寺敏幸
	寒冷地対応の小型EVパーソナルモビリティの 開発	石巻専修大学	梅山光弘
3 学生参画型	宮城の地域ブランディング強化に向けた 新土産物開発と観光DXモデルの実践	宮城大学	大嶋淳俊
	若年層への発酵食品の認知度向上と消費増	東北工業大学	佐藤飛鳥
	宮城・東北食材を活用した高付加価値飲食店の 企画運営研究会	宮城大学	丹治朋子
4 テーマ指定型	NanoTerasu 活用に向けた農畜水産物・食品の 測定・評価技術の開発と、企業・地域課題解決の ための包括的利用システム構築	東北大学	原田昌彦

<種別の説明>

1 シーズ共有型

構成機関と企業とが、勉強会やセミナーなどを通じて、テーマ探索や研究シーズ、企業の課題に対する理解を深め、解決すべき課題を探索することで企業の提案力を向上させ、実行・成長型などへ発展することを旨とするもの。

2 実行・成長型

「シーズ共有型」において解決すべき課題がある程度明確になった（又はそれと同等の準備・検討がなされた）テーマの実践を通じて、企業の技術力、研究開発力を向上させ、将来的に共同研究や競争的資金への応募などへ発展することを旨とするもの。

3 学生参画型

企業と学生が協働することにより、地域人材の育成に寄与することを旨とするもの。

4 テーマ指定型

農林水産業または食産業のいずれかをテーマとし、放射光施設を利用した商品開発または課題解決のための調査を行うことで、宮城県に設置される次世代放射光施設にかかる工業分野以外の利用推進及び普及啓発を図るもの。